

# 地域の「安全・安心」「環境」「活力」を支える 道路整備が必要です。



豊田・岡崎地区研究開発施設完成予想図  
(事業区域東側)



足助の歴史的町並み  
豊田市足助伝統的建造物群保存地区に選定  
(平成23年6月20日)

平成23年10月

豊田市幹線道路整備促進協議会

3月11日に発生した東日本大震災は、未曾有の大災害となり東北地方に甚大な被害を与えたばかりか、日本経済や社会全体にも大きな影響を与え、被災地の一日も早い復旧はもちろん、国をあげた復興への取組み、産業・経済活動の活性化が求められています。

この大震災は、当市の基幹産業である自動車産業にも多大な影響を与えた上、中部地方においても、東海・東南海地震の発生が懸念されており、防災対策、減災対策にこれまで以上の取組みが求められています。このような中、道路は、災害時における避難路・物資等の輸送路として、また産業活動・市民活動における交通の要として、これまでも増して重要な社会基盤といえます。

一方、当市は、東海地方で唯一の「環境モデル都市」として国から選定され、「くるまのまち豊田市」が低炭素社会を実現し、環境にやさしく活力ある都市として今後も持続的に発展していくため、環状・放射道路を中心とした利便性の高い道路ネットワークの構築が必要です。

また、広域交流や産業活動、災害時・救急救命活動時における物資や人の搬送等を支えるため、重要路線におけるボトルネックの早期解消が必要です。

更に、当市の産業特性を活かし、国際競争力・都市間競争力の強化を図る産業拠点へのアクセス道路や観光振興と市域の一体化を図る地域核間を結ぶ道路、日常の暮らしを支え、安全・安心を確保する交通安全対策、渋滞対策など、道路交通環境の整備が急務となっています。

しかしながら、当市の道路の現状は、東名高速道路のほか伊勢湾岸自動車道、東海環状自動車道が開通したものの、一般国道を始めとする幹線道路の整備率は約60%と県下平均67%に比べ低い状況であります。当市の山積している課題に適切に対処し、今後も災害に強く、活力ある都市として発展を続けるためには、なお一層の道路整備が必要であり、今後も地方が真に必要な道路整備が計画的に実施できるよう以下の事項について特段の配慮をよろしくお願いいたします。

- 1 道路整備に対する地方の切実なニーズを十分に踏まえ、地方が真に必要なとする国道、県道、市道のいずれもが着実に整備されるよう、必要な予算を確保すること**
- 2 災害に強く、産業・経済活動を支え、暮らしの安全・安心を確保する道路整備を計画的かつ着実に推進すること**
  - 環境にやさしく都市機能を高める主要幹線道路ネットワークの整備
  - 競争力強化に向けた新たな産業拠点を支える道路整備
  - 安全・安心と広域的な輸送を支える道路整備



# 環境にやさしく都市機能を高める主要幹線道路ネットワークの整備

環境にやさしく活力ある都市として今後も持続的に発展していくため、既存高速道路ネットワークを有効活用した産業拠点の拡大や住宅開発など、新たな市街地の誘導を促進し、災害時や救急救命時の活動を支える環状・放射道路を中心とした利便性の高い道路ネットワークの構築が必要です。



## [ 主要事業 ]

- 国道153号 豊田北バイパス  
・逢妻町～扶桑町
- 国道155号 豊田南バイパス  
・美山町～逢妻町
- 国道153号 豊田西バイパス  
・西新町～東新町 4車線化

- (都) 豊田刈谷線  
(社会資本整備総合交付金)  
・横山町～朝日町 道路新設

- (仮) 豊田西部線  
・都市計画準備中

- (都) 豊田則定線  
(社会資本整備総合交付金)  
・若宮町 4車線化

- (都) 水源橋線  
(社会資本整備総合交付金)  
・曙町～寿町 街路改良

- 一般県道宮上知立線 ((都)豊田刈谷線)  
・西岡町～中田町 道路新設

- 市道(仮)豊田刈谷線  
・本田町～西岡町 道路新設

- 国道419号  
(社会資本整備総合交付金)  
・陣中町～上原町 4車線化

- 国道153号  
・久保町～陣中町 4車線化

- (都) 豊田則定線  
(社会資本整備総合交付金)  
・日之出町～寺部町 4車線化

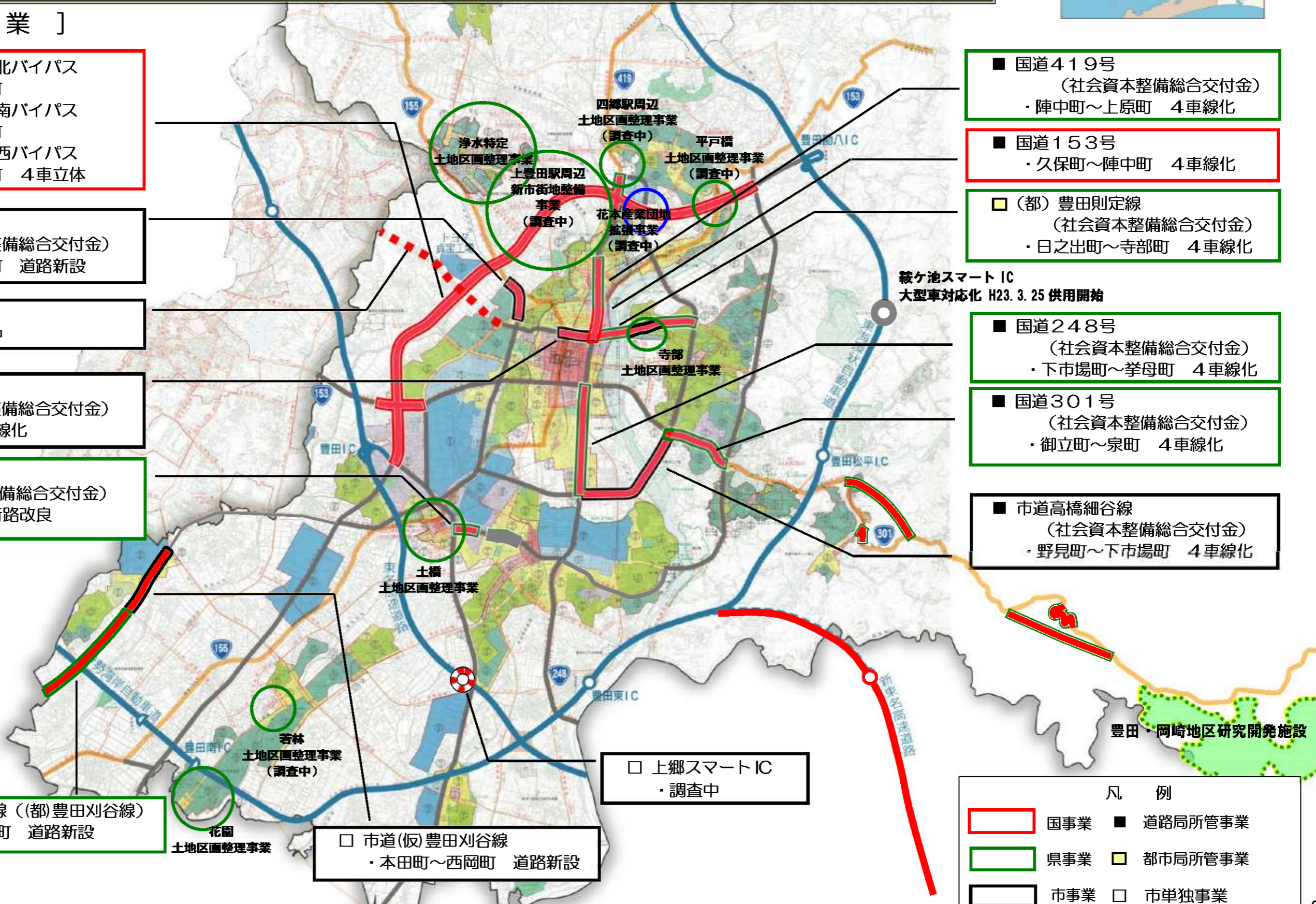
- 国道248号  
(社会資本整備総合交付金)  
・下市場町～拳母町 4車線化

- 国道301号  
(社会資本整備総合交付金)  
・御立町～泉町 4車線化

- 市道高橋細谷線  
(社会資本整備総合交付金)  
・野見町～下市場町 4車線化

- 上郷スマートIC  
・調査中

凡 例	
■ 国事業	■ 道路局所管事業
■ 県事業	■ 都市局所管事業
■ 市事業	□ 市単独事業



豊田・岡崎地区研究開発施設



# 競争力強化に向けた新たな産業拠点を支える道路整備

国際競争力・都市間競争力の強化に向け、更なる産業の活性化を図る新たな産業拠点へのアクセス道路の整備が必要です。

## [ 主要事業 ]

### 豊田・岡崎地区研究開発施設へのアクセス道路整備

- 現在、下山地区で進められている豊田岡崎地区研究開発施設事業は、豊田市にとって更なるモノづくり中核都市として維持・発展するために、重要な事業
- 施設への**主要なアクセス道路となる国道301号の整備は最優先しなければならない事業**
- 大型車の通行の支障となる九久平交差点、根引峠の道路整備が急務



- 国道301号の整備
  - ・野見山拡幅
  - ・九久平交差点改良
  - ・根引峠現道改良
  - ・鶴ヶ瀬バイパス
  - ・根引峠バイパス



完成予想図 (事業区域西側)



完成予想図 (事業区域東側)

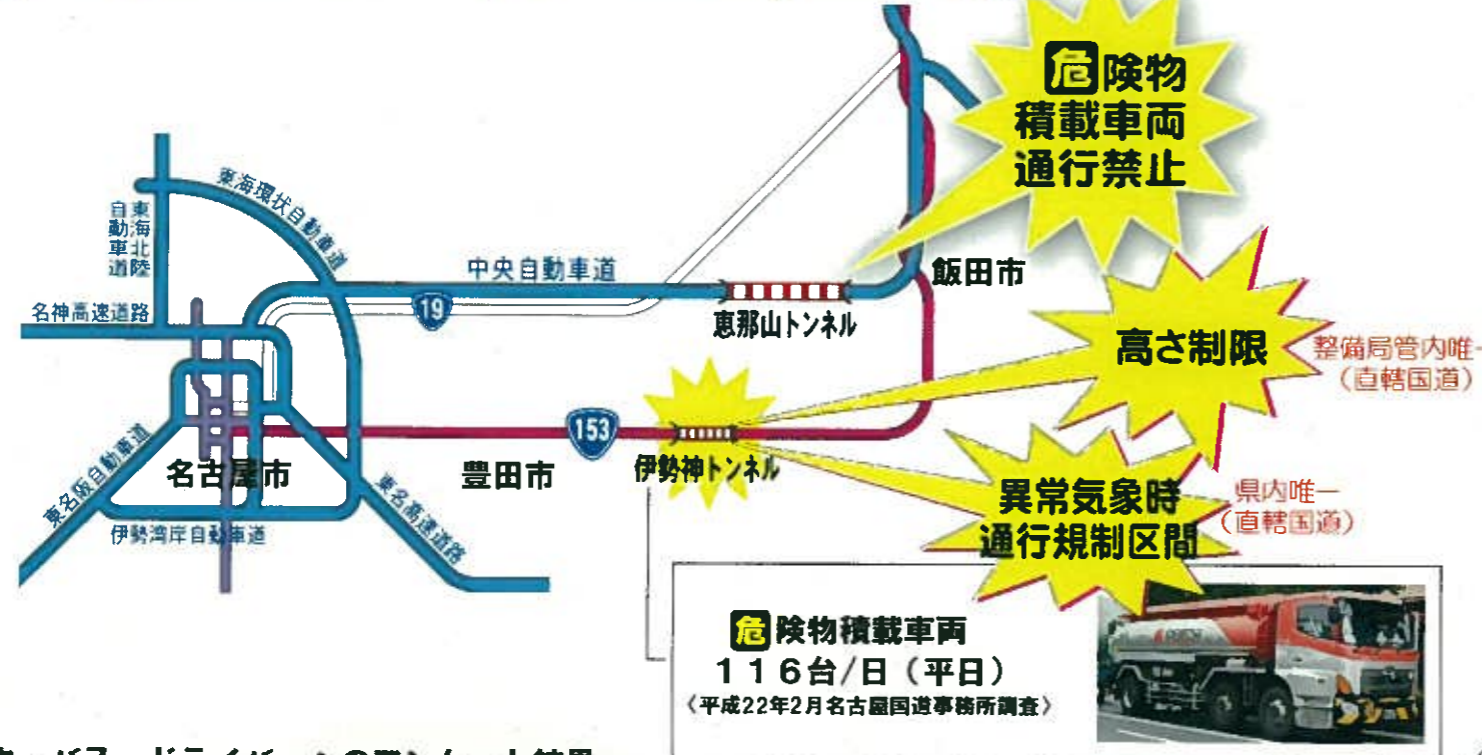


# 安全・安心と広域的な輸送を支える道路整備

広域的な危険物輸送、地域間における災害時や救急救命活動時の物資や人の搬送等を支えるため、支障となっている狭隘トンネルと雨量規制区間の早期解消が必要です。

## 国道153号伊勢神トンネルと雨量規制区間の整備 ～ボトルネック解消に向けた**早期事業化!**～

国道153号は、名古屋-飯田間の危険物輸送における唯一のルート！ 広域交流を支える重要ルート！



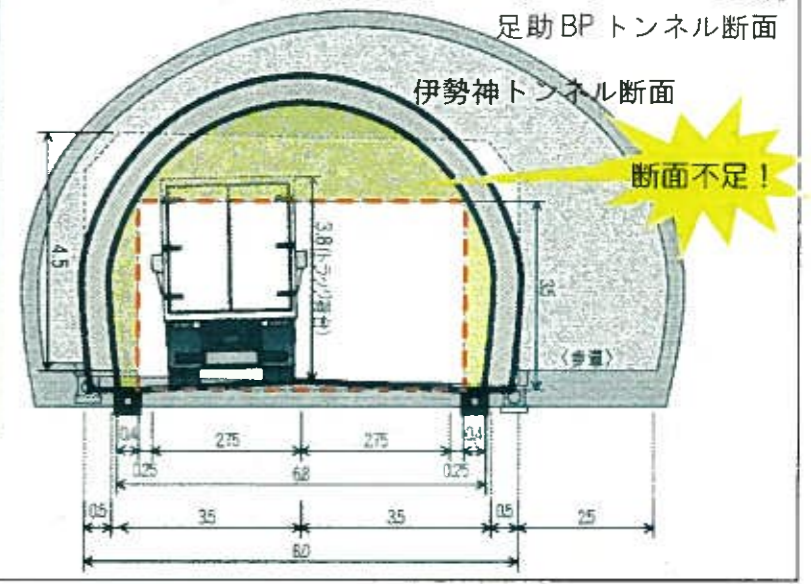
中部地方整備局管内の直轄国道で**唯一の高さ制限(H=3.5m)が存在!**

### 伊勢神トンネル



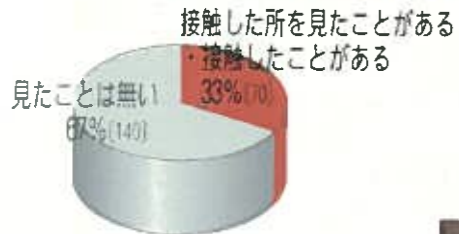
【概要】

完成	昭和35年7月(旧JH施行)
延長	1,245m
車線数	2車線
幾何構造	昭和33年旧構造令相当
幅員	0.25-2.75-2.75-0.25

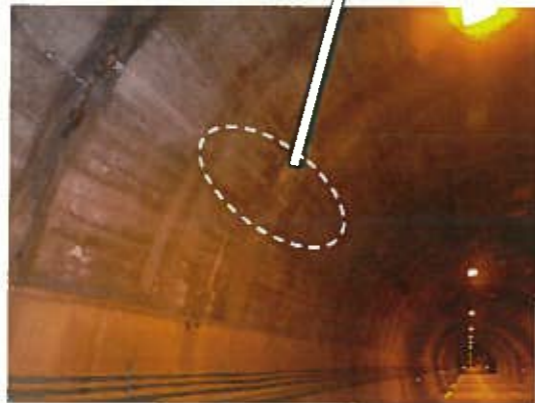
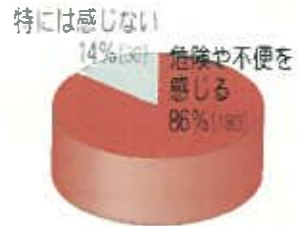


### トラック・バス ドライバーへのアンケート結果

利用者の約3割がトンネル内壁への接触に遭遇!



利用者の約9割が危険・不便を感じている!



トラック協会、バス協会 107事業所からのアンケート結果(H21.2)

国道153号は、稲武地区から豊田厚生病院(3次救急医療施設)への重要な搬送ルート!



〈平成22年2月名古屋国道事務所調査〉  
 交通量: 4,241台/日(平日)  
 大型車混入率: 28%

国道153号  
 足助バイパス(3.6km)  
 平成22年10月30日全線供用開始

平成23年度 大型台風により2回の通行止め!



台風6号(7月)により約20時間の通行止め!

台風15号(9月)により約6時間の通行止め!



## 市民の安全・安心を確保する道路整備

市民の日常の暮らしを支え、安全・安心を確保するため、交通安全・渋滞対策など、道路交通環境の整備が必要です。

### [ 主要事業 ]

#### 交通安全対策・渋滞対策

○通学路における歩道整備や渋滞・事故の主な原因となっている交差点の改良などの交通安全対策・渋滞対策が必要

##### ■国道419号の整備

- ・北篠平町 歩道設置
- ・迫八反田交差点改良
- ・藤岡飯野町交差点改良



歩道が無く危険な子供達  
(国道419号：北篠平町)



右折レーンの無い事故多発交差点  
(国道419号：迫八反田交差点)

最大  
渋滞長 約1400m  
通過時間  
最大 約11分



朝夕の交通集中による渋滞  
(国道419号：藤岡飯野町交差点)

## 観光振興を支える道路整備

地域間の連携と交流を促進し、観光産業の発展を図る道路ネットワークの整備が必要です。

### [ 主要事業 ]

#### 観光資源の連携強化を図る道路整備

○中山間地域の豊かな自然、歴史、文化等、豊富な観光資源を活かした、観光資源の連携強化を図る道路整備が必要

- 国道420号バイパスの整備
- 主要地方道足助下山線の整備
- 国道153号伊勢神トンネルと雨量規制区間の整備



国道153号沿線地域を

「日本風景街道・新しさからなつかしさ塩の道～中馬街道～」  
として登録(平成19年11月登録)



足助下山線現道改良

至 名古屋  
豊田市街地



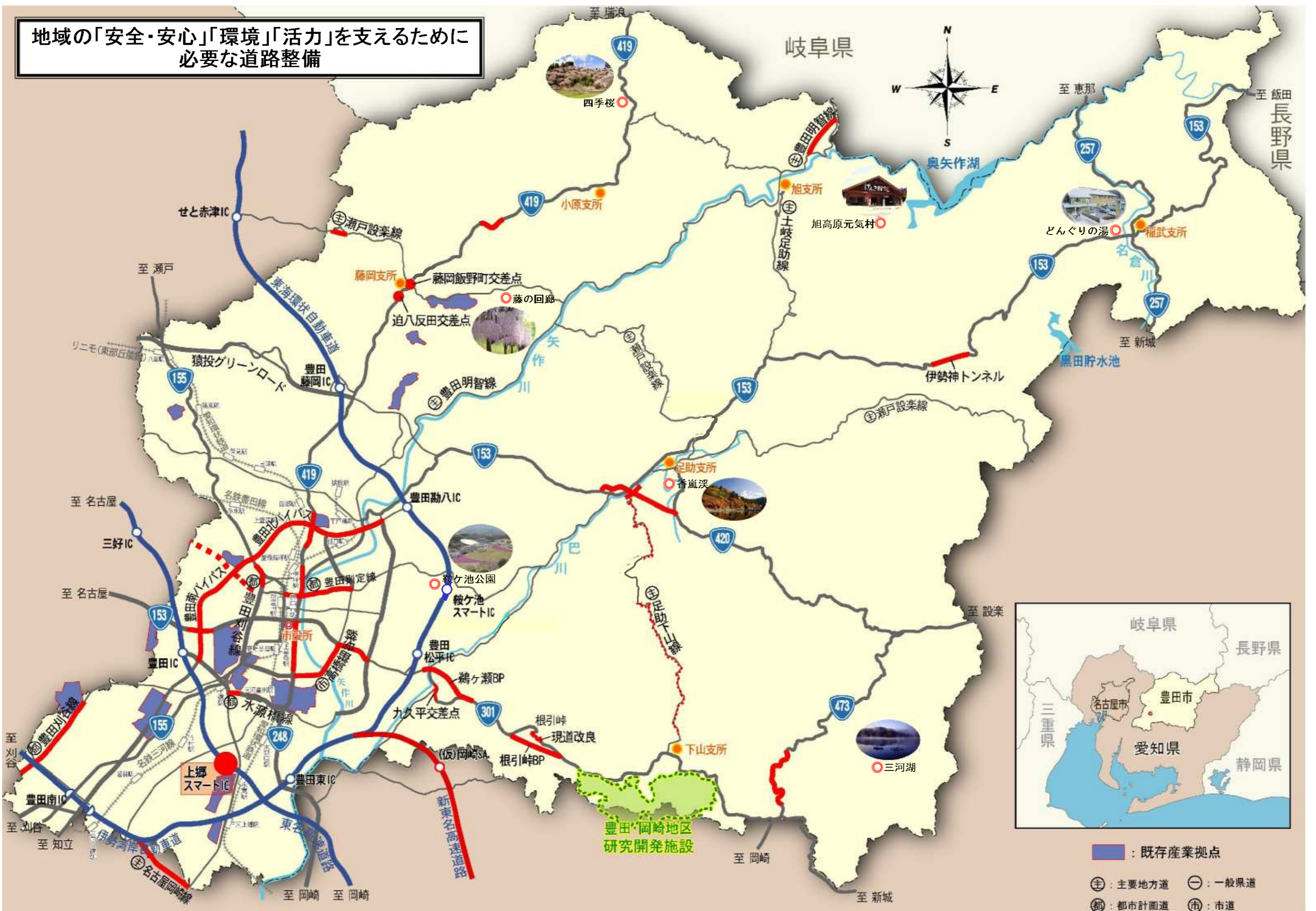
足助の歴史的町並み  
(豊田市足助伝統的建造物群保存地区)



紅葉時の香嵐渓  
(平成22年度の年間来訪者数約110万人)



地域の「安全・安心」「環境」「活力」を支えるために  
必要な道路整備



- : 既存産業拠点
- ⊕ : 主要地方道      ⊖ : 一般県道
- Ⓒ : 都市計画道      Ⓓ : 市道

平成23年10月20日

豊田市幹線道路整備促進協議会

会 長

豊 田 市 長

鈴 木 公 平

豊田市議会議長

河 合 芳 弘

豊田商工会議所会頭

三 宅 英 臣